別紙

令和８年度校区まちづくり交付金　交付決定助言書
【曙川東小学校区まちづくり協議会】

〔交付決定にかかる条件〕

※下記に記載の〔交付決定にかかる条件〕については、年度内の活動の中で実践や実施に向けた検討を進めてください。その実績や検討状況については、実績報告書に記載いただき、ご報告ください。

〇チャレンジメニュー①：1-①「自助」の取り組みの定着・促進

・防災訓練、防災セミナーは参加してもらうことも重要ですが、参加しなくても学べることを発信していく工夫についてもご検討ください。

〇チャレンジメニュー②：3-①ホームページやインスタグラムや X など SNS の導入

・取り組みの実施にあたっては、ICT 講習会を通じての部員の獲得数の目標の設定や、部員獲得のための工夫をご検討ください。

〇取り組み②：IT 講習会の開催

・IT 倫理・安全講習も重要だと思いますので、この知識習得も含めた講習会の開催についてご検討ください。

〇取り組み④：伝統文化の PR と子ども会の加入促進

・配布されている扇子による PR 効果等の効果検証の実施についてご検討ください。

〔今後の活動にかかる助言〕

※下記に記載の〔今後の活動にかかる助言〕については、まち協活動でご活用ください。こちらの項目については、実績報告の際の実施状況等のご報告は不要です。

・チャレンジメニュー②：3-①ホームページやインスタグラムや X など SNS の導入について、現在も HP・Instagram の運営をしっかりとされているので、今後についてもより良い発信を目指してください。

・取り組み①世代を越えたふれあいまつりの開催について、継続的に行われている重要な取り組みだと思います。今後についても引き続き、継続して実施してください。

・取り組み③うんどう教室の開催について、地域の予防医療に良い取り組みであると思います。今後についても引き続き、継続して実施してください。

・取り組み④伝統文化の PR と子ども会の加入促進について、参加しにくい世代のために練習用動画などがあると良いと思います。

別紙

・取り組み⑤：敬老祝寿式の開催について、お祝いをするだけでなく多世代の交流につながる仕組みになっており、良い取り組みです。今後についても引き続き、継続して実施してください。

・取り組み⑥防災体制の構築について、防災対策は続けていくことが大切なので、引き続きしっかりと取り組みを続けてください。

・取り組み⑦防災計画・マニュアル作成支援について、マニュアルがあることにより迷わず行動ができます。引き続き検討を進めてください。

〇全体を通して

・多世代の担い手を確保するのが難しい中、小・中学生や高校生を含めて主要な役割を行えているのは非常に参考になる活動であると考えます。継続して行なっている活動も多く、順調な運営であると思います。継続している活動もより良く変化しながら続けて欲しいと思います。新たな人材が入りやすい仕組みや若手が発現しやすい環境も引き続き、構築していただけたらと思います。

・申請のあった各事業、講念仏踊りの継承や防災計画・マニュアル作成、ICT を活用した情報発信などは、地域の将来を見据えた重要な取り組みであると認識しています。そのうえで、各事業を個別に実施するだけでなく、それぞれをつなげながら「地域の担い手育成」につなげていく視点を持つことが重要ではないかと思います。
例えば、ふれあいまつりや防災訓練、IT 講習会などに参加した方が、その後どのように地域活動へ関わるようになるのか、小さな役割を担う機会や継続的な参加の仕組みを設けることで、事業の効果をより高めることができるのではないでしょうか。

・情報発信についてはホームページや SNS の活用だけでなく、地域内の口コミや自治会、学校・PTA との連携なども含めて、情報が確実に届く仕組みづくりを意識されるとよいと思います。イベント参加者に LINE オープンチャット等への登録を促し、継続的な情報共有を行うことも有効な方法の一つです。